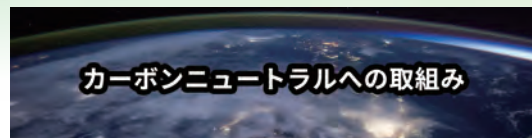


安全工学シンポジウム2023

VUCAの時代の安全工学

「安全工学シンポジウム2023」は、安全工学に関する各分野における問題点提起、優れた研究成果の講演と技術交流により、安全工学および関連分野の発展に寄与することを目的とし、特別講演をはじめオーガナイズドセッション、パネルディスカッション、一般講演等の開催が予定されております。

〔日時〕 2023年6月22日(木)～6月23日(金)
〔会場〕 日本学術会議／ハイブリッド開催



特別講演 6月22日(木) 14:10～15:00

VUCAの時代における東日本旅客鉄道会社での取り組み

講演者：小縣 方樹 氏(東日本旅客鉄道株式会社)

パネルディスカッション

連携PD VUCAの時代の安全工学

オーガナイズドセッション

- | | | | |
|------|------------------------------|-------|---|
| OS-1 | カーボンニュートラル施策のリスク検討フレーム | OS-10 | 社会安全×AI |
| OS-2 | 電力需要設備のスマート保安に関する最新動向 | OS-11 | COVID-19リスクガバナンスの教訓
～レジリエントな社会制度の再設計 |
| OS-3 | 安全の社会性を高める | OS-12 | 工学システムに対する「安心感」と社会の在り方 |
| OS-4 | 工学システムに対するリスク概念の新たな適用
と課題 | OS-13 | 危機的状況における社会システム信頼性
確保の手法と課題 |
| OS-5 | AIの信頼性と機能安全 | OS-14 | 地域レジリエンスに資するまちづくり |
| OS-6 | 温故知新:事故は何故繰り返されるのか | OS-15 | 環境に配慮した各種発破技術の動向 |
| OS-7 | 安全工学分野におけるリスク教育 | | |
| OS-8 | 小規模雑居ビルの放火火災に対する安全計画 | | |
| OS-9 | 現場が望む、学生・技術者・技能者への安全衛生
教育 | | |

一般セッション

- | | | | |
|------|-------------|-------|-----------------|
| GS-1 | 静電気放電と火災 | GS-6 | 爆発 |
| GS-2 | 災害避難の安全 その1 | GS-7 | リスク分析・リスク評価 その1 |
| GS-3 | 災害避難の安全 その2 | GS-8 | リスク分析・リスク評価 その2 |
| GS-4 | 建設の安全性・信頼性 | GS-9 | 安全文化 |
| GS-5 | 労働安全 | GS-10 | 火災と熱的危険性 |

主催：日本学術会議 総合工学委員会・機械工学委員会合同工学システムに関する安全・安心・リスク検討分科会

共催：日本人間工学会、他32学協会

参加方法

事前web申し込み(参加は無料ですが、ホームページから参加申し込みが必要です。)
<https://www.anzen.org/index.html>

予稿集販売

webにて事前申し込み(一般5,000円、学生2,000円)(PDFダウンロード版となります)

問合せ事務局

一般社団法人 日本人間工学会

[E-mail] anzen@gakkai-web.net

<https://www.anzen.org/index.html>